

2024年度一般選抜(TEAPスコア利用方式) 記述式問題 解答例

科目:2月6日 TEAP日本史

問1

オリンピックに際して作られた有形の施設や無形の制度などのうち、終了後も社会的資産として活用しうるもの。なかには環境破壊や財政赤字を生じ、経済・社会に悪影響を及ぼすものがあり、「負」を冠して呼ぶ(98字)。

問9

太閤検地

問15

渋沢栄一

問20

- ① 民衆救済に尽力した行基を勸進役に登用、宇宙そのものを表す盧舎那大仏を、あたかも全人民の自主的な協力で造営したかにみせ、さらに外国僧や蕃客を招いた盛大な開眼供養会を挙げることで、日本が神仏に守られ救済される鎮護国家の幻想を創り出した。そうして疫病や飢饉、内乱、国際的緊張にともなう社会不安を解消、造営過程で人民の支配体制や地方豪族の協力体制を再編成し、律令国家の基礎を立て直そうとしたものと考えられる。(201字)
- ② 琉球が江戸幕府へ派遣した使節で、国王の代替わりごとにその即位を感謝するためのものを謝恩使、将軍の代替わりごとにその就任を祝賀するものを慶賀使という。彼らの江戸入りの行列には、異国風の髪型・服装・楽器等が使用されて人びとの耳目を集め、あたかも異国人が将軍に入貢するような演出がなされた。国家権力の中心が、天皇・朝廷や諸国の大名ではなく将軍にあることが顕示され、あたかも国際秩序に及ぶかのように印象付けられた。(203字)
- ③ 大日本帝国憲法が制定・発布されて待望の議会政治が始まり、信教の自由や所有権の不可侵など人民の基本的な権利も定められ、各地で祝宴や拝読会が開催された。しかしその内容は、自由民権運動や私擬憲法が求めて来たものとは異なり、天皇と政府に巨大な権限を付与しており、貴族院の存在によって衆議院の立法権行使も種々の規制を受けた。また、これにより定式化した「国体」は、反対する人びとを弾圧する諸条例の根拠となっていた。(202字)
- ④ 政府は、オリンピック開催による国内外の注目に備え、国立競技場、日本武道館、駒沢オリンピック公園、ホテルニューオータニなどの文化公共施設、舗装道路、首都高速道路、東海道新幹線、地下鉄などの交通・流通体系、その他都市インフラの整備を行った。かかる大規模土木事業の過程と達成は列島社会に大きな高揚感を生み、さらなる経済成長の実質的前提をなすとともに、国際社会に復興をアピールし戦後政治を正当化する宣伝にもなった。(203字)